

令和7年第11回木島平村教育委員会定例会会議録

1 開催日時 令和7年11月25日(火)午後3時～午後4時45分

2 場 所 木島平村役場 議員控室

3 出 席 教 育 長 関 孝志

~~教育長職務代理者 角田 道夫(欠席)~~

委 員 宮下 宏

~~委 員 芳川 文子(欠席)~~

委 員 梅寄 舞子

4 出席した事務局職員

子育て支援課長	高木 良男
生涯学習課長	山寄 真澄
子育て支援係長	芳川 誠
生涯学習係長	武田 幸一

1 開 会 午後15時00分

2 前回会議録朗読承認(署名)

令和7年10月23日開催の令和7年第10回木島平村教育委員会定例会会議録について、高木子育て支援課長が朗読し、出席委員全員が内容を確認のうえ、承認し署名した。

3 教育長報告

関教育長が、別紙 教育委員会定例会資料により、11月19日(水)開催の村校長教頭会での指示伝達事項について説明した。

4 議 事

議案第13号 令和7年度木島平村一般会計補正予算(第7号)について

高木子育て支援課長が令和7年12月議会定例会に上程する補正予算第7号について概略を説明した。

(要旨)

教育総務費 3,711 千円の減額、小中学校費で 800 千円の増額、社会教育費で 600 千円の増、保険体育費で 4,708 千円の増額で全体では、2,397 千円の増額で補正後予算額が 512,631 千円となること。

それぞれの人件費補正の項目については、人事院勧告による増額分(条例は1月臨時会)

引き続き、芳川子育て支援課係長と武田生涯学習課係長が、令和7年12月議会定例会に上程する補正予算第7号について説明した。

(子育て支援課要旨)

P15 子育て支援室運営事業は、職員報酬の増額分で 280 千円と令和6年度子ども・子育て支援交付金の国庫返還金 129 千円。保育所管理運営事業で暖房器具修繕が 385 千円、681 千円は、給食食材費の不足分。保育の実施委託事業は、村内に住所を有し、飯山市保育園に入所する 5 歳児、1 歳児の委託事業の広域入所市町村負担金で 2,199 千円。児童クラブ運営事業は、人件費の不足分 530 千円。

P16 の教育費 旅費の 4,250 千円の減額は、ルクセンブルグ交流事業の当初旅程を変更したことによるもの。P17 事務局費は、人件費、手当、共済費の増額分、小学校費では、小破修繕費増額 300 千円、中学校管理費も同様に既に当年度予算執行済みのため 500 千円の増額。給食センター食材費増は、米代他食材費の値上がりにより 3 月末見通しが不足になるための増額措置。

(生涯学習課要旨)

P18 社会教育総務費は、人件費、手当、共済費の増額補正。公民館費は、夏祭り需用費等の清算による減額、保健体育総務費も人権費増額分、体育振興費のスキー大会委託料 1,500 千円は、初めて開催する全日本スキー選手権 CC 競技の委託料で同額を全日本スキー連盟からの負担金で賄うもの。100 千円は、今シーズン白馬村で開催が計画されている県スキー大会週間の CC 競技について、白馬村が少雪の場合の本村へ変更した場合の開催地負担金。次の屋内運動場改修工事費は、天井の梁の一部に損壊が想定される箇所が発生、その修繕費用で 770 千円、CC 競技場の圧雪車が今シーズンの使用に耐えられなことから新たなリース機の導入によるもの。1,300 千円減額の同額を借料で計上するもの。P19 給食センター運営費は、米他食材費が高騰しているため、年度末までの食材費不足を想定し、1,700 千円の増額。

議案第14号 木島平村子ども・子育て基本条例の制定について

芳川子育て支援課係長が、木島平村子ども・子育て基本条例を新たに制定することについて、子どもを取り巻く、村、地域、学校等のそれぞれの役割について説明した。

議案第15号 木島平村子ども家庭センター設置要綱について

高木子育て支援課係長が、子ども家庭庁の指示により、令和8年度中に設置が必置とされている市町村子ども家庭センターについて、児童福祉法(教育委員会子育て支援係)と母子保健法(民生課健康福祉係)の2つの機能を併せ持つ組織を設置することについて説明をした。

5 報告

(1) 木島平村教育委員会事務処理規則第3条別表(17)による報告について

高木子育て支援課係長が、1件1,000万円以上の教育財産の取得及び工事計画については、教育委員会に報告する定めになっていることから2点の工事請負契約について報告した。

- ① 令和7年度多目的屋内運動場人口芝化工事請負契約について、武田生涯学習係長が報告した。
- ② 令和7年度小・中学校 ICT 環境整備工事請負契約について、芳川子育て支援係長が報告した。

(2) 行事等の共催後援承諾について、下記の後援承諾について、教育長専決処分にて処理した旨、高木子育て支援課係長が説明した。

- ① 「冬季青少年健康促進プロジェクト2025」の後援について

(3) 保育園及び小中学校の状況について

高木子育て支援課係長が、資料に基づき保育園、小・中学校の11月の状況について報告した。

6 その他

(1) 当面の日程(諸行事・会議等)

高木子育て支援課係長が、当面の諸行事・会議等の説明をした。また、山寄生涯学習課係長が11月報告事項をもとに主要な事業について説明した。

(2) 飯山市教育委員の異動について

高木子育て支援課係長が、別添資料をもとに、飯山市吉越邦榮氏が任期満了で退任され、現職の平野弘蔵氏が新たに教育長職務代理に、小泉映暦氏が新教育委員に新任された旨を報告した。

(3) 学習支援サイト「シンマイ EGG」について

木島平小学校が現在、活用モデル校となっている「シンマイ EGG」について、中学校にも話題提供しており、近々に活用するか否かの判断をいただくこととしている旨、高木子育て支援課長から報告があった。

(4) 次回令和7年第12回定例会について

次回定例会について、高木子育て支援課長が12月23日(火)午後3時から行う旨を報告した。

(5) その他

関教育長が、10月18日に生涯学習課職員が、休日に見分を広げる目的で、松本市立考古博物館所有の県宝の土器の一部を閲覧中に誤って破損させた件について、新聞報道されていることを説明し、委員の理解を求めた。

7 閉 会 16時45分

関 教育長が閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記録し、相違ないことを証するため署名する。

令和7年12月23日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員
